

グループホーム

Aさんの10年後を想いながら

Aさんは、16歳の時に児童施設に入所され、そこで20歳まで過ごしました。20歳になって、グループホームに入居すると同時に、あおぞら工房で働き始め、2度目の夏が来ます。グループホームに入居した時には、「就職して一人暮らしがしたい。」と、はつきりとした目標を話していました。これは今でも同じです。

この1年半の間に、グループホームでは、Aさんの望みである健康で穏やかな生活を提供するとともに、買い物など外出の支援を行ないました。初めは、一人で買い物や外出することも難しく、就職や一人暮らしは遠い目標のように感じていましたが、今では自分の好きなお菓子を選び、お金を支払うことができます。好みのアニメ映画は、ヘルパーとともに外かけて、テレビとは違った迫力を楽しんでいます。また、あおぞら工房では施設外の実習も体験するなど、就労に向けた取り組みも始まりました。

Aさんが自らの強い思いを持ち続けられ、きつと「就職して一人暮らしをすることができると思っています。現実にある困難を支援者とともに克服して、地道にコツコツと努力しながら、笑顔でふつうに暮らしている10年後を想像しています。

グループホーム 林 修司

新入職員より

人を幸せにできる仕事

私は、今年4月から西の池学園に勤務しています。私は大学の教育学部を卒業しており、もともとは教員を志していました。それが福祉の道へと変わった理由は、本当に人を幸せにできる仕事は教育ではなく福祉なのではないかと考えるようになったからです。

私が大学卒業後の進路について悩む中で、教員以外で子どもたちと関われる仕事について調べていたところ、児童支援員という職業を見つけました。児童支援員というのは、困難な立場に置かれている子どもたちの父母に代わって、子どもたちが普通の生活を送れるよう支援する人のことです。この職業を見つけて以来、普通の生活ができない、何らかの助けを必要としている方々の存在に関心が傾くようになり、そして、このような方々が少しでもよい方向へ向かう手助けができる仕事に就こうと決めました。

私は現在、知的障害がある成人の皆さんの現場で働いていますが、これもまさに人を幸せにできる仕事だと感じています。



西の池学園 小林 弘幸

西の池学園



職員とリハビリ中のSさん

リハビリの取り組み

Sさんは73歳。6年前、肩、膝、手指の関節炎のため、自力歩行も箸を持つこともできなくなりました。Sさんは、中学校卒業後すぐに農協の職員となり、西の池学園に入所するまでのおよそ30年間、トラック運送の補助員として働いていた方です。西の池学園でも、身体を動かすことを厭わず、いつも笑顔で作業をしておられました。それが急に、自由の利かない身体になり、すっかり落ち込んでしまいました。部屋に閉じこもり、寝転んで過ごす日が続きました。

そんな状態を打開するため、2週間のリハビリ入院の後、広島県リハビリセンターの理学療法士さんの出張指導を受けて、リハビリの取り組みが始まりました。出張指導は2か月に1回ですが、作っていただいたメニューに従って毎日リハビリを続け、出張指導の都度、メニューの見直しもしていただきました。Sさんは徐々に回復し、現在は歩行器なしでも歩ける状態になりました。以前のように笑顔も多くなり、大好きな神楽を観に行くことを楽しみに生活しておられます。

私たち職員は、リハビリの専門性を持ち合わせていませんが、専門家の指導に従って確実に実践する事で、このような成果を上げることができたのです。

Sさんの他にも、現在10名の方がリハビリに取り組んでおられますが、理学療法士さんから「よく頑張っておられますね」と評価をいただいています。

最近、職員でリハビリの勉強会を始めました。リハビリは本人にとって、気の遠くなるような根気のいる取り組みです。私たち職員が知識を習得し、少しでもレベルアップして、利用者の皆さんの頑張りを支えていきたいと思っています。

西の池学園 田部 知紀



ありがとうございました



日本財団より、平成25年度福祉車両助成事業の交付を受け、リフト付きのマイクロバスが納車になりました。このバスの特徴は、何と言っても車椅子の方が2名乗車できる事です。利用者の送迎、お出かけに利用しており、長く大切に使用させていただきます。



広島県共同募金会より、平成25年度NHK歳末たすけあい助、パンの移動販売車を整備しました。

あおぞらぱん屋さんのパンをお客様へお届けする為に、大活躍しています。



※誌面の写真、名前については、ご本人の同意を得て掲載しています。

ふれあいまつり 開催!

第18回 西の池学園 ふれあいまつり
 日時 平成26年7月25日(金)
 予備日 7月26日(土)
 時間 18~21時(出店開店17時30~)
 場所 西の池学園 グランド



今年も、ふれあいまつりの季節が近づいて参りました!今年のテーマは「いっぱい みんなと つながろう」です。実行委員である利用者代表の吉田さんの「みんなで仲良く楽しい祭りにしたい」という意見をもとに、このテーマに決まりました。

“楽しい祭りを通して、もっと地域の方々とつながりたい”。この想いを皆で抱きながら準備を進めております。

さて、祭りを成功させる為、今年も地域の皆様のボランティアを募集します!出店のお手伝いをしてくださる方、ぜひご一報ください!よろしく願い致します。

ふれあいまつり実行委員長 内田 孝洋